

MAECHU 前沢中グランドデザイン2021

通いたい学校 通わせたい学校 勤めたい学校

時代の要請 『開かれた教育課程』
よりよい学校教育を通じて、
よりよい社会を創る

公立学校の役割
・よりよい習慣を身につけ、よりよく
生きる力を身につけさせること
・地域の活性化に寄与すること

【学校教育目標】 自主・独立 誠実・友情 健康・活力

- 【目指す生徒】
- 自ら学び、正しく判断する生徒
 - 思いやりがあり、互いに助け合う生徒
 - 心身共に健康で、逞しく生きる生徒

将来の夢

進路実現

2021キーワード 自己対話→自己選択

「人生は選択の連続である」(シェークスピア)

今年度の重点取組

<カリキュラムマネジメントの視点>

- 1 安心して生活できる集団育成と生徒自治活動の充実
- 2 非認知能力を育成する見通しと振り返りの習慣づくり
- 3 多様な評価と発問の工夫、見通しをもった指導
- 4 本物、実物、具体物に触れさせるカリキュラム
- 5 主体性を育む清掃の取組
- 6 地域貢献活動 ボランティア活動、地域連携の推進
- 7 語彙力、読解力、表現力向上の取組
- 8 時間を生み出す多様な日課表の工夫

<組織マネジメントの視点>

- 9 指導の工夫、アイデアを出し合う場の設定
- 10 校務支援システムの利活用を中心とした業務内容の整理と働き方改革の推進
- 11 主体性を育むバランスのとれた部活動の推進

<リスクマネジメントの視点>

- 12 保護者、地域との信頼を深める学校広報と連絡網の充実
- 13 北上川氾濫等、災害時を想定した避難訓練と情報発信
- 14 GIGAスクールに対応した情報モラル学習と情報端末のフィルタリング
- 15 感染症予防の徹底と緊急時の想定と迅速な対応

見通



見通しと振り返りの習慣を身につけるツール「フォーサイト手帳」の更なる活用を図る

評価



適切な指導計画とともに、多様な評価と発問を工夫し、授業改善につなげる

本物



本物に触れて学ぶ授業を通して、学習意欲の喚起、将来の夢の刺激につなげる

【良さと強み】
素直で明るい
楽しく生活、落ち着いた授業
笑顔と挨拶
地域とのつながり
地域貢献とボランティア
活発な部活動
丁寧な教育相談・支援体制



入学

2021

【現状と課題】

- ・受け身の姿勢
- ・見通す習慣の不足
- ・時間意識の不足
- ・家庭学習時間の不足
- ・2極化→学力、語彙力、読解力、表情と表現力、コミュニケーション力
- ・SNS、ゲーム依存

- 中学生としての基本的な生活習慣を身に付ける
- 自主的・協力的に生活する態度を身に付ける
- 社会・職業生活との継続を踏まえた主体的学習態度



地域



地域との連携

地域貢献活動の充実と地域連携により、生徒の主体性と自己有用感の向上を図る

生徒・保護者の願い
・一人一人の幸せ
・自己実現・夢の実現

地域の願い
・地域の活性化、地域貢献
・安心安全な地域づくり



今年度のまなびフェスト

- 【地域】・・・地域貢献活動の充実、地域連携の推進
- 【見通】・・・非認知能力を育成する習慣づくり
- 【本物】・・・本物に触れるカリキュラム
- 【評価】・・・評価と発問の工夫、見通しをもった指導
- 【制御】・・・情報モラル学習と情報端末のフィルタリング

制御



GIGAスクールに対応した『情報モラル学習』を確実にし、情報端末のフィルタリングの推進を図る

家庭の協力



～生徒の成長物語～